

# COMPANY RESEARCH AND ANALYSIS REPORT

|| IRレポート ||

## フィスコ

3807 東証JASDAQ

[企業情報はこちら >>>](#)

2021年6月8日(火)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

## ■ 情報サービス事業、Zaif 事業ともに 好調推移で通期業績予想を上方修正

情報サービス事業を主体に、広告代理業、暗号資産・ブロックチェーン事業の3セグメントで展開している。Zaif Exchange の運営主体（旧：（株）フィスコ仮想通貨取引所）を子会社に持つ Zaif Holdings も持分法適用関連会社として抱えている。連結子会社、持分法適用会社からは除外となったが、引き続き、ネクスグループ<6634>、CAICA<2315> などとは協調関係を築いている。2019年にはCBの早期償還、ネクスグループを割当先とする債務株式化を実施しており、その後は財務体質の大幅な改善が図れている。

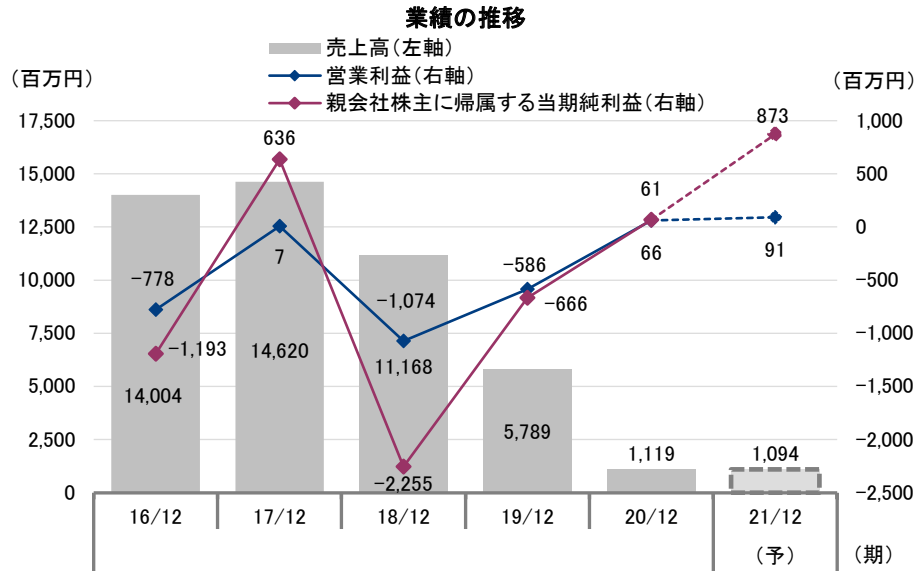
フィスコではグループとして、暗号資産の情報、交換所、同システム、金融仲介機能を網羅し、暗号資産による一気通貫のサービス提供を可能とすることを成長戦略としている。また、2016年に企業トークンのフィスココイン（FSCC）を発行しており、FSCCを決済通貨として利用促進することで、利用者が様々なメリットを享受できるようなフィスココイン経済圏の形成にも取り組んでいる。将来的には、新たなデジタル金融事業・デジタル金融商品市場を積極的に創出していき、デジタル金融商品・市場情報の先駆者としての位置づけを高めていくことを目標としている。

2021年12月期第1四半期（2021年1-3月期）業績は、売上高が243百万円で前年同期比2.9%増収、営業損失が9百万円で同36百万円の収益改善、経常利益が167百万円で同8.2倍、親会社株主に帰属する四半期純利益が758百万円で同36.5倍となった。主力の情報サービス事業における、アウトソーシングサービスの取引増加、個人向けサービス「クラブフィスコ」の売上伸長、広告売上高の増加などによって増収となり、営業損失幅も縮小した。また、持分法投資利益の増加、暗号資産売却益計上で営業外収支が改善、経常利益の増益幅が大きくなっている。さらに、CAICAのZaif Holdings子会社化に伴い、持分変動利益592百万円を特別利益に計上している。

2021年12月期通期業績は、売上高が前期比2.2%減の1,094百万円、営業利益が同47.6%増の91百万円、経常利益が同41.2%改善の285百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が同13.1倍の873百万円を見込んでいる。期初計画から、売上高は20百万円、営業利益は15百万円、経常利益は54百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は647百万円、それぞれ上方修正している。第1四半期の堅調推移に加えて、スポンサー型アナリストレポートの受注が計画以上に推移していること、広告代理業における販促制作ツールの獲得進展などで売上高と営業利益計画を引き上げた。経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益は、第1四半期の暗号資産売却益計上、持分法変動利益計上が主な上振れ要因となる。なお、期末配当金は計画の3円を据え置いている。

当レポートはIRを目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読みください。  
 Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレージャー）をお読みください。  
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

#### 重要事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けて作成されていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

#### ■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（IR コンサルティング事業本部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp